

人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業 実施概要

・委託形態：

拠点機関

・研究機関名：

独立行政法人国立文化財機構

・実施研究所等名：

奈良文化財研究所

・業務主任者の氏名・所属・役職：

高妻洋成・奈良文化財研究所・参与、企画調整部文化財情報研究室長

・実施期間：

令和5年10月1日～令和10年3月31日

・委託費

(単位：円)

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
13,000,000	26,000,000	26,000,000	26,000,000	26,000,000

※令和6～9年度については予定額

・実施計画概要

奈良文化財研究所がクオリティーコントロールした木簡情報および文化財関係情報約115万件をJDCatに連携。あわせて、将来にわたる安定的な連携継続の基盤を整える。また、他機関からの受け入れデータの増大のため、全国でのデータ登録説明等を通じた他機関との関係強化、プラットフォームの改良等による受け入れ態勢強化を実施。国内（文化財関連ネットワーク等）・海外（ARIADNE RIプロジェクト等）にJDCat連携の成果を発信。これらは、中核拠点との密接な連携のもと、遂行する。

・実施担当責任者

業務項目	担当責任者（職名）
（１）取組ア：JDCatとの連携	高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員）
（２）取組イ：他機関のデータ受入や受託	馬場 基（史料研究室長） 高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員）
（３）取組ウ：データ利活用の促進	高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員）
（４）取組キ：中核機関との連携	馬場 基（史料研究室長）

・実施体制概要

奈良文化財研究所の特徴として、自身が国内最大級の膨大な文化財の調査・研究・管理者であり、その「実務」の中で培った豊富な経験や高いスキルがナショナルセンターとしての役割を担保している点と、考古学・歴史学・建築学・情報歴史学・保存科学など各分野の専門家によって構成している総合的な研究所であり、「実務」の中で日常的に分野横断研究を実践している点がある。

文化財に関するデータについても同様であり、文化財の調査・保管を実施する都城発掘調査部等と文化財情報を統括する文化財情報研究室が一体となって、文化財データの生成・保管・公開の「実務」に取り組む中で経験を積み、拠点機能を有する水準に到達している。本計画では、こうした全所横断的な協力体制を大前提としつつ、本事業と直接関連する部門を中心に実務にたけた実施体制を構築する。

また、実施体制構築の際に重要な点として、奈良文化財研究所が自機関作成データ以外に、所外の多数の機関との連携によって多くのデータを受け入れている点がある。全国の木簡情報は木簡学会や各自治体から提供され、文化財刊行物や位置情報を含めた多量の文化財データは、自治体からデータが登録される。これら外部機関との連携を最大化して受け入れデータを増加させ、多様で膨大な受け入れデータをメタ情報の確認・付与、データクレンジング等を円滑に実施して整え、公開に結びつけることを、実現する体制が必要となる。

以上を踏まえ、本事業を推進するにあたり、下記の実施体制を構築する。全体統括は、高妻（所内全体の調整）、馬場（木簡データ・都城発掘調査部との調整）、高田（技術面を担当）の三名で行う。システムの開発・運営およびデータ連携は、高田を中心にA F（任期付き研究員・新規雇用）1名が行う。本計画でも作業量が最も多いとみられるデータ整備（メタデータ付与・データクレンジング等）では、高田がデータ・キュレーターを担う。また高田が自治体からの受け入れデータを担当し、馬場が木簡データを担当する。小田（考古）・目黒（遺構・建築）・中村（画像）が適宜これを補佐する。実際のクレンジング等は、技術補佐員3名（新規雇用）が行う。

データの多言語化対応は、企画調整部文化財情報研究室の多言語化担当である外国人研究員が担当する。

運営支援として、庶務については研究支援推進部総務課、連携推進課が担当する。ネットワークなど情報インフラ担当として、研究支援推進部連携推進課文化財情報係の技術職員2名が担当する。

業務項目	担当者
全体統括・指揮	計3名 業務主任者 高妻 洋成（奈良文化財研究所参与・文化財情報研究室長）

	統括・指揮 馬場 基 （史料研究室長） 技術責任者 高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員）
システムの開発・運用・データ連携	計 2 名 高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員） 任期付き研究員（文化財情報研究室 A F・新規採用予定）
データ整備（データクレンジング等）	計 8 名 馬場 基 （史料研究室長）（木簡データ担当） 高田 祐一（文化財情報研究室主任研究員） （リポジトリ運用者・データキュレーター・自治体データ担当） 小田 祐樹（考古第二研究室主任研究員） （考古データ担当） 目黒 新悟（遺構研究室研究員）（遺構・建築データ担当） 中村 一郎（写真室 専門職員）（画像データ担当） 技術補佐員 1 名（史料研究室） 技術補佐員 2 名（文化財情報研究室）
多言語化対応	計 3 名 扨 素妍（文化財情報研究室 A F） 楊 雅琲（文化財情報研究室 A F） Dudko, Anastasiia（文化財情報研究室 A F）
運営支援（事務）	計 3 名 【システムインフラ】 絹川 桂 （文化財情報係主任） 三谷 直哉（文化財情報係員） 【契約事務・庶務等】 西村 沙織（経営戦略係員）